

井土ヶ谷小学校の沿革

- 昭和 9年 ・木造2階建て校舎落成
・10月 1日井土ヶ谷尋常小学校開校
大岡小、南太田小、桜岡小から5年生以下631名が入学。
- 昭和10年 ・木造2階建て新增築
- 昭和10年 ・井土ヶ谷尋常高等小学校開校。蒔田小より高等科1年児童が入学。
昭和16年 ・横浜市立井土ヶ谷国民学校へ校名変更。
- 昭和19年 ・学童疎開が始まる。3年生以上が元箱根に疎開。
- 昭和20年 ・校舎を東京電気株式会社に貸与。児童は大岡小学校へ通う。
・横浜大空襲。井土ヶ谷小学校の校舎も大部分が焼けた。
・終戦。11月8日より授業開始。
・横浜市立井土ヶ谷小学校へ校名変更。
- 昭和22年
- 昭和23年 ・木造2階建4教室増築。校舎が返還され、大岡小より児童が戻る。
- 昭和24年 ・プール設置。
- 昭和28年 ・校旗制定。
- 昭和29年 ・校歌制定。
- 昭和34年 ・井土ヶ谷小学校永田分校できる。
- 昭和35年 ・講堂新築。(鉄骨平屋建)
- 昭和39年 ・鉄筋3階建新築。(C棟)
- 昭和40年 ・井土ヶ谷小学校六つ川分校できる。
- 昭和46年 ・現在のB棟鉄筋校舎として建てられる。
- 昭和50年 ・鉄筋3階建(C棟)、4階建(D棟)新築。
- 昭和53年 ・最後の木造校舎が取り壊される。
- 昭和55年 ・新しい給食室できる。
- 昭和58年 ・木造の講堂に変わり、現在の講堂が完成
- 昭和60年 ・特別教室(理科室、視聴覚室、第2音楽室)改修
- 平成 元年 ・校庭整備 ・箱根林間学校、ふれあいバザー始まる。
- 平成 2年 ・ふれあいの広場、ふれあいコンサート始まる。
- 平成 3年 ・赤城林間学校始まる。 ・道徳研究発表
- 平成 4年 ・多目的教室新築・ランチルームでのふれあい給食始まる。
- 平成 5年 ・4年体験学習始まる。
- 平成 6年 ・学校教育目標テーマ設定「ともに輝きひびき合う子」
・創立60周年記念式典、祝賀会開催
- 平成 7年 ・国際理解教室開始
- 平成 8年 ・T・T開始 ・はまっ子スクール開設
- 平成 9年 ・第1回「ひびき合い広場」
- 平成10年 ・防災備蓄庫設置 ・男女平等教育研究発表
- 平成11年 ・南区人権教育実践推進校(～12年)
- 平成12年 ・「わがまちの学校づくり」実践校 研究発表

- 平成13年 ・給食室の改築(ドライシステム)
- 平成14年 ・豊かな体験活動推進校(文部科学省 ～平成15年)
- 平成16年 ・創立70周年記念式典、祝賀会開催
・横浜市教育課程開発実践推進校(評価 ～平成19年)
- 平成17年 ・第27回神奈川県理科教育研究大会発表
- 平成18年 ・文部科学省教育課程研究指定校授業研究発表
・PSY指定校・コミュニティプラン ・B棟耐震工事
- 平成19年 ・横浜市教育課程開発実践推進校研究発表会
・給水管改修工事 ・防犯用教室インターホン設置工事
- 平成20年 ・屋上ソーラーシステム設置
・第30回神奈川県理科教育研究大会発表
- 平成21年 ・PSY(ハイアスカルよこはま)指定校・サイエンスプラン策定
- 平成22年 ・授業力向上推進校(～平成25年)・学校運営協議会設置
- 平成24年 ・第45回全国小学校理科研究大会発表
- 平成26年 ・創立80周年記念式典、祝賀会開催・授業力向上推進校
- 平成28年 ・日産財団 第4回 理科教育賞 大賞 受賞
- 平成30年 ・日産財団 第6回 理科教育賞 受賞
- 令和 元年 ・ソニー子ども科学教育プログラム奨励校
- 令和 2年 ・ソニー子ども科学教育プログラム優秀校
・教育カリキュラム作成
- 令和 3年 ・ソニー子ども科学教育プログラム奨励校
・横浜市立小学校長会 専門教育校(教育課程編成)
- 令和 4年 ・南中学区学校運営協議会発足
・ソニー子ども科学教育プログラム奨励校
・日産財団2023年度理科教育助成校
・横浜市立小学校長会 専門教育校(教育課程編成)
- 令和 5年 ・A・B棟廊下、B棟階段改修
・神奈川県学校給食特別優良学校
・横浜市立小学校長会 専門教育校(教育課程編成)
・A・C棟階段、A・B棟2～4階廊下改修
・体育館、アクティブステーション空調設置
・保健室、個別支援級改修